

問27. 医療体制の充実・確保について

・医療機関充実への働きかけ ・広域的な医療機関の連携
 ・救急医療体制の充実、整備 などのことです。

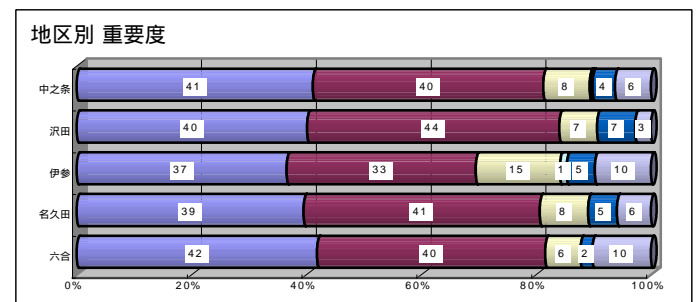
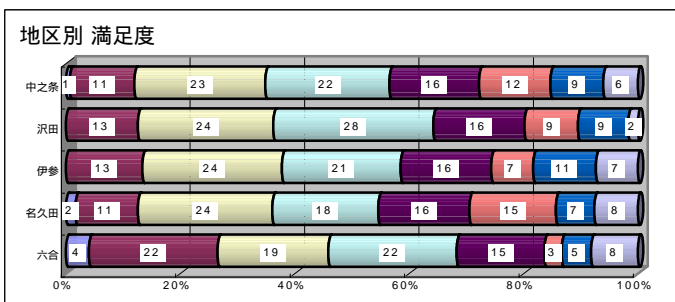
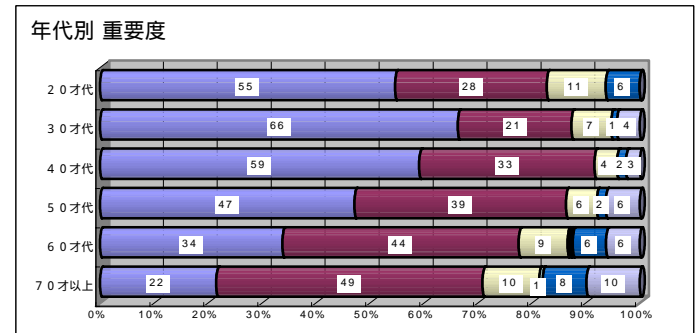
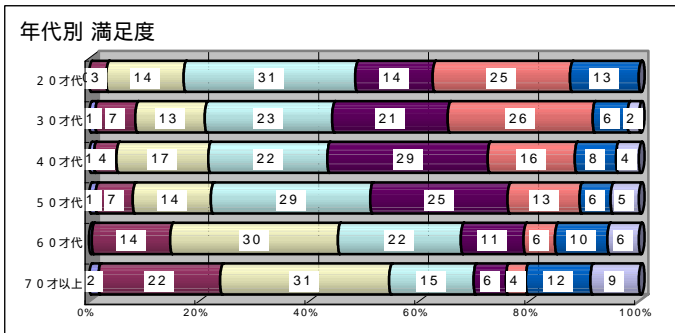
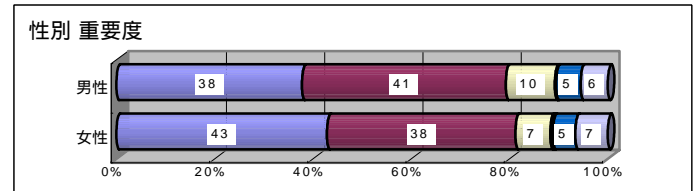
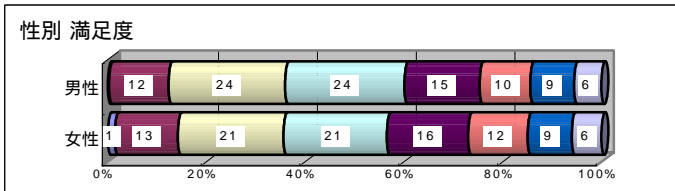
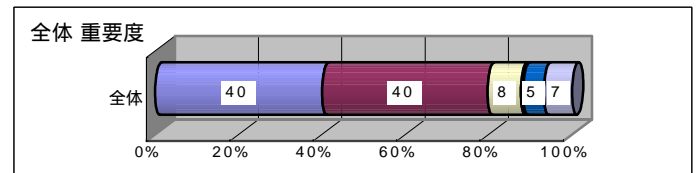
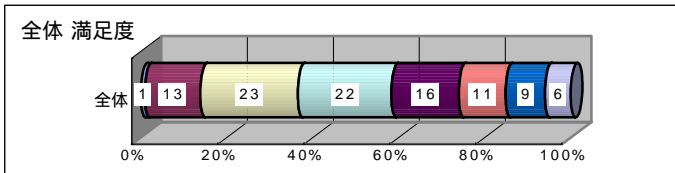
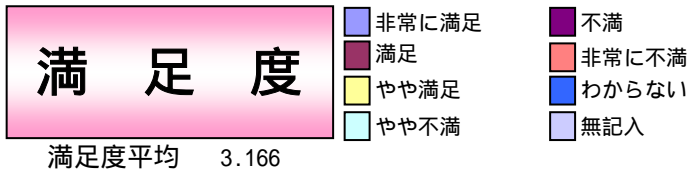
全体的には88%の人が「やや重要」～「非常に重要」と思っている。そして「非常に満足」～「やや満足」と感じている人は37%と少なく、不満を感じている人は49%と非常に多い。

- ・性別による差はほとんどない。
- ・年齢別では、若い年代の人ほど重要と思う人の割合が高い。20代～50代までは、満足と感じる人の割合は17%～22%と低く約70%の人が不満を感じている。年齢が高くなると満足と感じる割合が上がり、70才以上では55%となっている。
- ・地域別では伊参地区で重要と思う人の割合が少し低く、六合地区で満足と感じる人の割合が高くなっている。
- ・重点を置くべき項目では「医療機関の設備充実」42.9%、「診療科目の充実」38.6%となっている。

前回調査(H20)との比較

満足度 平均3.146 3.166 順位30/32 28/32 重要度 平均5.345 5.352 順位1/32 1/32

前回調査と傾向はほぼ同じである。



この施策を推進するのにあたり、重点を置くべきと思うことの割合。

(%)

推進項目	全体	性別			年代別							地区別					
		男	女	無記入	20才代	30才代	40才代	50才代	60才代	70才以上	無記入	中之条	沢田	伊参	各久田	六合	無記入
医療機関の設備充実	42.9	47.5	41.1	34.1	45.3	50.5	52.5	50.0	39.0	35.9	34.1	44.6	42.9	30.5	45.4	48.0	37.6
医療機関のベッド数の確保	8.7	9.4	7.8	10.6	9.4	3.2	7.5	8.0	13.3	7.5	11.4	9.5	7.7	9.8	5.9	11.2	6.9
医師・歯科医師数の確保	29.0	28.9	30.5	20.0	37.5	38.9	31.7	33.5	25.2	24.2	20.5	32.6	24.7	36.6	23.5	28.6	21.8
看護師数の確保	8.0	9.7	7.1	5.9	7.8	8.4	10.0	9.1	8.6	6.2	6.8	7.6	4.9	9.8	11.8	9.2	7.9
医療の安全性の確保	19.4	18.4	21.0	14.1	17.2	15.8	14.2	21.0	20.0	24.2	4.5	19.2	23.1	17.1	23.5	20.4	10.9
診療科目の充実	38.6	37.8	41.2	25.9	42.2	49.5	50.8	47.2	39.0	24.8	38.6	40.2	42.3	29.3	37.0	39.8	34.7

その他の重点を置くべき項目として記入いただいたものは、次ページ

その他の重点項目

小児科が近くになくて困っています。もっと近くに小児科を
 専門的なことは地域外への受診しか望めない
 人口減少と高齢化の進展する状況下長期医療計画づくり
 地域医療の中核となるべき日赤への信頼が薄れつつある。これは非常に大きな問題。
 夜間の救急病院の確保
 日赤の医師看護師不足解消と技術のレベルアップ
 耳鼻科がなくて困っています
 歯科医院ばかりあるが、耳鼻科産婦人科眼科がない、選べない
 小児科医の確保
 日赤の充実 地域センターとして
 幼い子どもの夜間診療等の充実
 医療機関の連携
 耳鼻科の充実
 救急病院の確保
 医療の質の向上
 専門性の充実
 子どもの入院するところがない。産婦人科の充実。
 町内医療は微妙な感じがする。町外に行っている。
 産婦人科の充実
 小児科で入院するところが無いことへの不安どうにかならないですか
 医療内容の充実
 小児科、産婦人科がないのはとても不便
 具合が悪くて受診するのに待ち時間が長すぎる
 救急医
 夜間に診てくれる病院がない。いつも断られる。救急車を頼まないと診てくれないのか。
 診療時間の延長

かかりつけの医療機関の満足度

■非常に満足
 ■満足
 ■やや満足
 ■やや不満
 ■不満
 ■非常に不満
 ■わからない
 ■無記入

